

サポートレンジャーを募集します！！ サポートレンジャー認定講座のお知らせ



東京都レンジャーの活動をサポートする「サポートレンジャー（ボランティア）」を募集しています。主な活動内容は、自然公園を訪れる利用マナーのPR、自然公園施設の簡易な補修に関する活動、などです。多摩の豊かな自然の中で、私たち東京都レンジャーと一緒に活動しませんか？募集期間は平成30年1月19日～平成30年2月21日（必着）です。

（※サポートレンジャーとして活動するには、本講座を修了する必要があります。）

詳細は東京都環境局のホームページをご覧ください。（「サポートレンジャー認定講座」で検索してください。）



一緒に東京の自然を守りましょう！



巣箱の上で

御岳ビジターセンターで、巣箱の上で丸まって動かないムササビと出会いました。解説員によると、「昨日からずっとああやってじっとしている。おそらく、巣箱の中にいる雌の出待ちをしているのではないかな？」とのこと。

寒い中でよく耐えられるなと思わず感心してしまいました。私には無理です・・・
こうやって昼間も外でじっとしているのは珍しい事だそうで、とてもラッキーな出来事でした！



夏のアルプスが待ち通しい



写真は「イワヒバリ」。
夏の北アルプス岩陵帯で普通に見られる鳥。人が近づいてもあまり逃げません。冬は雪が少ない奥多摩の山地で過ごします。奥多摩町大沢地区で撮影。岩陵に似た石垣がお気に入りです。

谷底を覗くと・・・



奥多摩の惣岳山から小河内峠へ巡視中に、谷底からガサガサと音が・・・
覗いてみるとイノシシの群れでした。成獣が4頭、幼獣が4頭。大所帯でブヒブヒ鳴きながら落ち葉の中をあさっていました。
日々山の中を歩いても日中に沢山の動物に出くわすのは珍しいケースです。

「成年」だけに自然公園のイヌと犬



東京では比較的標高の低い山、里地でよく見られ、かんざしの材料に使われる「ツゲ」とは別の種類です。
シカの食害を受けやすいのか、最近は背の低いイヌツゲをよく見かけます。



自然公園であったワンちゃん達。
（ノノちゃん、ココちゃん。）

登山道にペットを連れてくる際はマナーを守り、他の利用者や自然環境に配慮しましょう。

東京都レンジャーの業務

1. 観光客などへの利用マナーの普及、啓発
 2. 希少な動植物の密猟や盗掘の監視
 3. 利用者の安全確保のための遊歩道や案内板などの点検、応急補修
 4. 動植物の生息、生育状況など自然環境の継続的観測および監視
- その他、自然公園を訪れる皆様への自然解説、登山ルートや施設の案内

自然情報などの問い合わせ

高尾ビジターセンター	042-664-7872
奥多摩ビジターセンター	0428-83-2037
御岳ビジターセンター	0428-78-9363
小峰ビジターセンター	042-595-0400
山のふるさと村ビジターセンター	0428-86-2551